

一般社団法人 島根被害者サポートセンター

ニュースレター

Vol.10



堀川遊覧船 (冬)

あなたのやさしさが つなぐ支援の輪

当センターは事件や事故等の被害を受けられた方及びそのご家族等に対し、電話相談をはじめ面接・カウンセリング等を実施し、更に裁判所や検察庁・病院等への付添支援や生活支援等、数多くの支援を行っています。

相談専用電話(フリーダイヤル)
相談時間10:00~16:00(平日のみ)

(こころのすくい)

0120-556-491

被害者支援講演会



平成25年12月8日(日)くにびきメッセにて平成25年度被害者支援講演会を開催しました。

講師には、福岡県南蔵院第二十三世住職林覚乗氏をお招きし、「心ゆたかに生きる」を演題にご講演をいただきました。

講演の趣旨

住職は、「交通事故による娘の訃報を受けて、遠方から駆けつけた老夫婦の『一刻も早く離島にいる娘に会いたい』との切実な願いと、これを察知した警察職員が必死に手を尽くして協力し、その思いに応えた」等の感動的な事例を紹介し、

「人と人との出会いを大切にし、思いやりと優しさをもって人に接すれば、心ゆたかな人生を送ることができる」ことや、「損得を抜きにし、人の不幸を一緒に悲しみ、人の幸せを一緒に喜ぶことができるような人間になることが大切である」等について話をされました。

また、犯罪に遭われた方・交通事故に遭われた方に、「あなた一人ではない。たくさんの方があなたのことを応援している。あなたの思いに私たちは、共に苦しみ、共に悲しみ、そして、幸せになることを喜んでいる」という思いを持って接することが大切であり、人を思いやる気持ちを持っている人がひとりでも増えることが被害者支援に繋がることになる等、人生訓と共に被害者支援の大切さについて語って頂きました。



感想のご紹介



- ◇ 人の幸せを願い、人の不幸を悲しむ人に！という繰り返しの語りと心ゆたかに生きる話に感動した。
出会う方々に感動を伝えたい。(60歳代・女性)

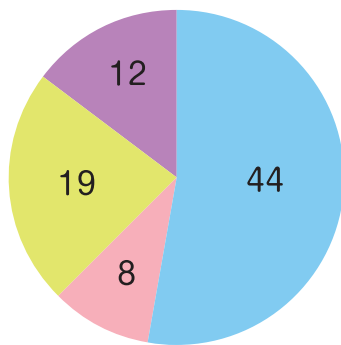
- ◇ 話がとてもうまく感動した。特に感謝する心、この大切さが心豊かにする。
また、言葉にならない言葉、聞こえない声を聞く、まさに被害者(人)への思いやりにつながると思う。(50歳代・男性)

- ◇ 人と接するとき、損得勘定が出てしまうが、極力そのようなことを考えずに、幸せな人生を過ごしていき、いつか他の人にも優しくできたら良いと思えた。(10歳代・男性)

- ◇ 自分は看護学生なので、患者さんも病気の被害者であるとして、看護師がどう患者さんと向き合っていくかについて聞いた。自分も声にならない言葉を聴き、言葉にならない言葉をかけられるような看護師になりたい。(20歳代・女性)

- ◇ 現在、被害者支援業務に関わっているが、今日話を聴き、自分が幸せでなければ、他人(被害者)を幸せにすることはできないこと、日々感謝することなど当たり前のことを心がけて心ゆたかに生きたい。(40歳代・女性)

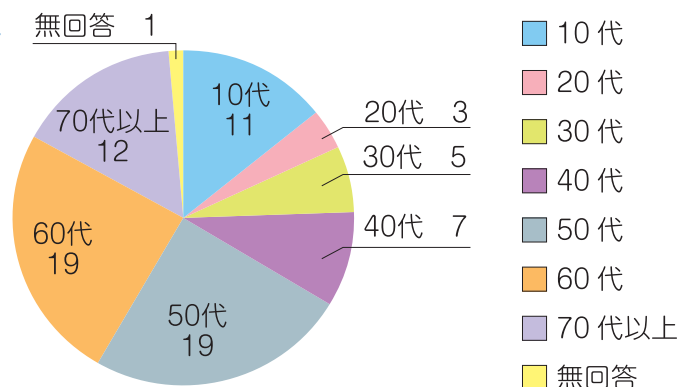
「島根被害者サポートセンター」についてどのくらいご存知ですか？



- 事件・事故の被害者を支援する団体だと知っていた。
- サポートセンターのバスや自販機などで見たことはある。
- 名前だけなら聞いたことがある。
- 全く知らなかった。



年代



広報啓発活動

しまね人権フェスティバル

平成25年9月16日(月・祝)雲南市加茂町 加茂文化ホール ラメールで開催のしまね人権フェスティバルに参加しました。当センターを紹介するパネルや遺族の思いなどを記した手記等を展示し、より多くの方に「島根被害者サポートセンター」の周知を図りました。

また、たくさんの方々に心を込めて折紙でハートを作ってもらい、一つの大きな支援の和(ハート)を作り上げました。



犯罪被害者週間(毎年11/25~12/1)キャンペーン

犯罪被害者週間前日の11月24日(日)にイオン松江ショッピングセンターで、県警主催の被害者支援キャンペーンに参加しました。県被害者支援連絡協議会の方々や島根大学の学生ボランティアさんたちと一緒に被害者支援のチラシ等を手渡し、被害者支援への理解と協力について呼びかけました。

また、同時に開催されていた島根大学の弾き語りサークル「スナフキン」によるミニコンサートに足を止めた買い物客が、演奏に耳を傾けながら、展示されたパネルを真剣に読んでくださる姿が印象的でした。



BSS ラジオ「シマネのファイト人！」に出演

『島根被害者サポートセンター』の認知度の向上と支援活動へのご理解とご協力、そして犯罪被害者、そのご家族の方々に、当センターの支援活動内容などを知って頂く機会になればと思い、被害者支援活動責任者(長岡直子)が平成25年11月23日(土)放送の BSS ラジオ「シマネのファイト人！」に出演しました。

放送では、支援活動の内容、犯罪被害者支援自販機の設置、命の大切さを学ぶ教室等について紹介しました。

*放送内容や出演の様子などは、BSS ラジオのホームページに
「シマネのファイト人！」第31回放送
(<http://bss.jp/radio/shimane-fight/index.html>)
に掲載してあります。



命の大切さを学ぶ教室(命の授業)



当センターでは、島根県警と共催で「命の大切さを学ぶ教室」を開催しています。

県内の中高生を対象に、犯罪等で大切な人々を亡くされた遺族等の講演会を開き、被害者遺族の思いや心の痛みを訴え、将来を担う子どもたちに被害者に対する理解と配慮の意識を涵養するとともに、「犯罪を犯してはならない」という規範意識の向上を図るものです。

講師謝金・講師旅費は無料です。開催を希望される学校は、当センター事務局までご連絡ください。

平成25年度の命の授業開催校

- ・6/21 江津市立青陵中学校
- ・7/18 海士中学校
- ・8/30 横田高校
- ・9/3 出雲北陵中・高
- ・9/26 平田中学校
- ・10/23 益田市立東陽中学校
- ・11/6 平田高校
- ・11/12 開星中学校
- ・11/26 出雲工業高校
- ・12/4 情報科学高校
- ・12/6 佐田中学校



佐田中学校：江角由利子さん（島根）
「亡くなった娘からの生命のメッセージ」



開星中学校：市原千代子さん（岡山）
「子どもたちを被害者にも加害者にもしないために」

命の大切さを考える教室 島根県作文コンクール

(募集期間) 平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日

主催：島根県警察本部

後援：島根県、島根県教育委員会、島根被害者サポートセンター

「命の大切さを学ぶ教室」の講演をきっかけとして、命の大切さに関する内容を内容とする作文のコンクールがありました。

応募のあった多くの作品の中から 10 作品が入賞し、うち最優秀賞の 2 作品を「命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール」へ応募したところ、出雲市内の中学生の作品が最優秀賞(全国で 1 名)に輝きました。近く東京で表彰式が行われます。入賞された中高生のみなさん、おめでとうございます。

また、今後も命の大切さを学ぶ教室の開催、作文コンクールへの参加をよろしくお願い致します。

支援員養成講座の開催

7月13日から9月7日までの間において、計5回の日程で支援員養成講座を開講しました。今年度は、15名の方が修了され、このうち9名の方が現在、新人研修中です。この研修でさらに支援員としての知識や技術を身につけ、春には新しい「支援員」が誕生する予定です。どうぞ、よろしくお願い致します。



支援自動販売機の設定

「犯罪被害者支援自動販売機」は、清涼飲料の売り上げの一部を「島根被害者サポートセンター」に寄付する支援システムで、犯罪の被害に遭われた方やそのご家族(遺族)のための支援に活かすために、自動販売機オペレーターの協力を得て、設置するものです。

現在は、官公庁や企業等のご協力によりまして、県内88台(平成25年12月末)の支援自動販売機が設置されています。今後も支援の充実に向けて、また、「島根被害者サポートセンター」の認知度を向上させるため、支援自動販売機の設置を促進して参ります。

どうかみなさまのあたたかいご支援をお願い致します。詳しくは、事務局までお問い合わせください。



島根県立万葉公園 支援自動販売機除幕式



JA 西いわみグリーンセンター
支援自動販売機除幕式



支援自動販売機設置協力団体・企業等ご紹介

飛鳥警備保障(株)
 (医)仁風会八雲病院
 浅利観光(株)(江津道の駅「舞乃市」)
 出雲地方合同庁舎
 出雲徳州会病院
 石見交通(株)浜田営業所
 おおだふれあい会館
 邑南町役場
 大畑建設(株)(島根県立万葉公園)
 奥出雲町中央公民館
 鹿島町産業振興協同組合(島根原子力発電所)
 (株)グリーンひだまり
 (株)洪商事(パチンコオアシス)
 (株)江津建設会館
 (株)コガワ計画(Mランド益田校)
 (株)ジュンテンドー(ジャストホール)
 (株)ソルコム 島根支店
 (株)テイケイ西日本
 (株)テライ(安富工場・益田工場)
 (株)トーイツ(西工場・東工場)
 (株)伯和(ツインビクトリー益田店)
 (株)ひきみ やすらぎの湯
 鎌手公民館
 協同組合グリーンモール
 山陰観光(株)(Vinto・パラーグランド)

島後交通安全協会(隠岐自動車練習場)
 島根県出雲警察署
 島根県浦郷警察署
 島根県運転免許センター
 島根県雲南警察署
 島根県大田警察署
 島根県隠岐の島警察署
 島根県川本警察署
 島根県警察学校
 島根県警察本部
 島根県警察本部警備部機動隊
 島根県江津警察署
 島根県歯科医師会
 島根県西部運転免許センター
 島根県津和野警察署
 島根県浜田警察署
 島根県益田警察署
 島根県松江警察署
 島根県安来警察署
 島根県立石見高等看護学校
 島根三洋電機(株)
 島根職業能力開発短期大学校
 島根中井工業(株)
 島根日産自動車(株)益田営業所
 島根物産商事(株)(アクアス)

ご支援ありがとうございます

昭和測量設計事務所
 大栄電機(株)
 ダイワボウレーヨン(株)
 西いわみ農業協同組合(営農センター)
 日興建材(有)
 日本海信用金庫東支店
 日本生命保険相互(株)松江支社益田営業部
 ネットトヨタ島根(株)益田店
 日立金属(株)安来工場
 ふれあいホールみと
 益田クッキングスクール
 益田興産(株)
 益田市匹見総合支所
 益田市美都総合支所
 益田市役所
 益田石油東町サービスステーション
 まるなか建設(株)
 美郷町(防災公園内)
 三俣青年部
 (有)タケダ(BA00三刀屋)
 (有)藤増ストア(知井宮店・古志店・大社店)
 ラスベガス益田店

その他 匿名希望3団体企業

預保納付金の助成金交付事業の活用



振り込め詐欺救済法に基づき、振り込め詐欺の被害者へ返せず預保納付金として管理されていた資金の一部について、日本財団が担い手となり、犯罪被害者等支援のために活用することができる助成金交付事業があります。

2013年度、当センターでは、この助成金を活用し、パソコン・大型プリンター等の資機材の整備及び広報啓発用資機材の整備のため助成金の交付を受け、広報啓発用ポスターとパネル、広報啓発用オブジェ（バナースタンド型オブジェ）を制作しました。



賛助会員・寄付のお願い

島根被害者サポートセンターの活動は、皆様からの会費・寄付により支えられています。ご賛同いただける方は、賛助会員申込書及び振込用紙を送付しますので、事務局までご連絡ください。皆様の温かなご支援とご協力をお願い致します。

<賛助会員年会費>

- * 個人 1口 2,000円
 - * 法人・団体 1口 10,000円
- 複数口の加入も可能です。

口座名義：一般社団法人島根被害者サポートセンター

- 山陰合同銀行 県庁支店 (普通) 3641702
- 島根銀行 本店 (普通) 0720538
- 鳥取銀行 松江支店 (普通) 0051582

※上記銀行本支店窓口で手続きされる場合、振込手数料は無料となります。(振込用紙をお送りしますのでご連絡下さい。)

また、上記銀行ATMで口座からキャッシュカードを使用してお振込みをされる場合は、同行本支店間の振込手数料は無料です。(ご利用日・ご利用時間帯によって手数料がかかることがあります。)

<寄付金>

金額の多寡は問いません。

イオン松江店 幸せの黄色いレシートキャンペーン



毎月11日、お店にボランティア団体の名前と活動内容が書かれた投函箱が設置され、応援したい団体の箱に黄色いレシートを入れると「レシートの金額の1%」を寄付出来るキャンペーンです。

島根被害者サポートセンターも設置して頂いております。ご協力お願いします♪。

発行・編集



一般社団法人
島根被害者サポートセンター

〒690-0011 松江市東津田町 1741-3

TEL 0852-32-5928

FAX 0852-33-7928

メール info@shimane-vsc.or.jp

HP http://www.shimane-vsc.or.jp